

4月 ちとせだより

幼保連携型認定こども園
神戸YMCAちとせ幼稚園

新しい年度を迎えました。この季節は、多くの人々が新しい環境での生活を始めていることでしょう。新入園児には、まだ見ぬ幼稚園での生活に不安な気持ちを抱いている子もいれば、ワクワク楽しみにしている子もいるかもしれません。進級児にとっては、1つ上の学年になり新しいお部屋、新しい先生やお友だちとの出会いを前に心動かされていることと思います。「新しい」がいっぱい詰まったこの4月をスタートとして、私たち教職員一同も気持ちを新たに2023年度の保育を始めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

キリスト教保育連盟は、2023年度の年主題を「ともにつむぎだす」～希望の中で～と決めました。昨年度の年主題「つながって」に引き続き、このコロナ禍での生活で失いかけていた人と人との交わりや関わりを今一度大切に考えていきましょう。というメッセージが送られたような気がしています。ここ数年は、感染予防のためにマスクやパーティション、ソーシャルディスタンスなど人と人が接触することが好ましくない風潮の中で生活してきました。しかし本来、人は支え、支えられながら、関わりの中で成長していくものです。

「つむぎだす」の「つむぐ」は漢字で書くと「紡ぐ」となり、さまざまなものをより合わせ、1つのものを作り出すという意味となります。「糸と糸を紡いで布を作る」と言われますが、この糸はただ横に並べてもバラバラとなり、布にはなりません。縦糸と横糸が交わり、組み合わせられ、織りなすことでしっかりとした布になっていきます。幼稚園での子どもたちと教職員、保護者の営みも、うわべだけの関わりではなく、嬉しいことも嫌なことも様々な感情をしっかりと表現していくことが大切です。時には仲良く、時にはケンカをすることも良しとし、たくさんのお友だちや先生、そして目には見えませんが、いつも見守ってくださる神様との関わりも大切に、より交わり、より組み合わせられ、しっかりと織りなす「ともにつむぎだす」1年となることを願っています。

【年主題】

『ともにつむぎだす』～希望の中で～

【年主題聖句】

キリストはおいでになり、遠く離れているあなたがたにも、
また、近くにいる人々にも、平和の福音を告げ知らせられました。

(エフェソ信徒への手紙2章17節)

4月主題 「であう」

聖句 「子供たちをわたしのところに来させなさい」

(マルコによる福音書10章14節)